

「タブレット」を持ち帰るときのルール


まな ふか がっこうせいかつ ゆた かつよう
学びを深め、学校生活を豊かにするために活用し、
みずか かんが しゅたいてき こうどう ちから み つ
「自ら考え、主体的に行動できる力」を身に付けましょう

- 1 ていねいにやさしく使(つか)いましょう。
(1)ランドセルに入れて、家(いえ)まで大切(たいせつ)にもち帰(かえ)る。
(2)あついもの(ちか)の近く(みず)や、水(みず)などでぬれそう(お)なところ(お)におかない。
(3)落ち(お)そう(お)なところ(お)やふまれ(お)そう(お)なところ(お)にはおかない。
(4)充(じゅう)電(でん)ケーブルをむりにひっぱらない。
- 2 使(つか)いおわったら、ログアウトしてから電(でん)源(げん)を切(き)りましょう。
- 3 配(く)ばられた学(がく)習(しゅう)者(しゃ)用(よう)端(たん)末(まつ)(iPad)をほかに人(ひと)に使(つか)わせないようにしましょう。
- 4 ベンキョウ(がっこう)や学(がっこう)校(こう)からのれんらく(つか)に使(つか)いましょう。学(がっこう)校(こう)からゆ(る)されたサイ(がっこう)ト(と)やアプ(がっこう)リ(り)だけ使(つか)いましょう。
- 5 30分(ふん)以上(じょう)続(つ)けて使(つか)わない(つか)ないように(つか)しましょう。気(き)分(ぶん)が悪(わる)くな(つか)ったら使(つか)うの(つか)をす(つか)ぐやめ(つか)ましょう。
- 6 がくしゅう(がく)にかんけい(がく)のないしゃしん(がく)やどう(がく)がは(がく)とら(がく)ないように(つか)しましょう。

こまったときは...

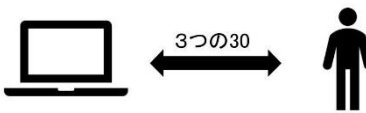
- 1 もし、こわれたり、なくしてしまったりした時(とき)は、す(せん)ぐに先(せん)生(せい)にれんらく(せん)する。
- 2 そのほ(せん)か、こ(せん)まったこと(せん)がお(せん)きたらす(せん)ぐ先(せん)生(せい)にれんらく(せん)する。

よいつかいかたを かんがえる・ふりかえる



どうすればうまくいだろうか
まなぶためによいつかいかただろうか
どんなことがよいつかいかただろうか
つぎは、どんなつかいかたにちょうせんしようか

こころとからだの けんこうに きをつけよう




30びょう つかいかたを イメージしよう
30cmいじょう がめんとめをはなしてつかおう
30ふんかん つかったら ストレッチをして おやまを みよう

こころある つかいかたをしよう

こまらない・こもらせない つかいかたをしよう
こまったときは せんせいに そうだんしよう


みなおしをしよう
ほんとうのことかな・じは たいだしいかな・いやな気持ちになるひとはいかないかな

まなびのために つかおう
がっこうで まなぶために かしたされた パソコンです




こころは いつも にんげんがやること


けんりを まもろう



しゃしんは「いいよ」を もらってから
かおじゃしんは たいせつに あつかおう



ひとのさくひんは かってに つかえません
さくひんを だいに あつかおう



ひとが いやがることを しません
「こじんじょうほう」を まもろう